# 目 次

## 「臨床薬理」 第39巻 第4号 2008年7月

| 第 29 回日本臨床薬理学会年会のお知らせ (6)                                   | 21E          |
|---|--------------|
| 追悼  |              |
| 水島 裕先生を偲んで川合 眞一   | 109          |
| フォーラム   |              |
| 治験中に重篤な有害事象にて他院を受診した場合における<br>円滑な情報収集に関するマニュアルの作成山田奈央子ほか…   | 111          |
| 本邦における臨床薬理学の振興とドラッグ・ラグの解消に向けて鈴木 忠生                          | 117          |
| REPORT  |              |
| 2006 年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書―その 2―・・・・・・佐藤 泰憲・・・・・・              | 123          |
| 2007年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書―その1―・・・・・福田 剛史・・・・・・・福田 剛史・・・・・・・    | 127          |
| 2007年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書―その1―・・・・・・大石 剛子・・・・・・大石 剛子・・・・・・     | 131          |
| 2006 年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書―その1―・・・・・田中 敏博・・・・・・                |              |
| 第 28 回日本臨床薬理学会年会記録  |              |
| 目次  | ·71S         |
| シンポジウム 6 創薬育薬医療スタッフとチームの育成                                  | ·73S         |
| シンポジウム 9 抗菌薬の PK/PD ガイダンス―抗菌薬臨床試験の今後の方向性―                   |              |
| シンポジウム10 ゲノム薬理学の新時代における、がん薬物療法                              |              |
| シンポジウム11 TGN1412事件とは何であったのか、そしてその教訓とは                       |              |
| トワイライトセミナー CRC のためのトワイライトセミナー                               | .010         |
| 第 1 部 CRC の業務拡大に対応する継続教育を考える                                | 179          |
| 第 2 部 CRC の研修: 導入研修と上級者研修について                               | 1205         |
| おる品 CKC クク削慢・等人削慢と上放石削慢に 2 v・C                              | .430         |
| <b>投稿規定</b> 1   | .23E         |
| おしらせ  |              |
| 認定医制度委員会(更新手続き)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・         | 125E         |
| 認定薬剤師制度委員会(更新手続き)   | 125E         |
| 第5回日本臨床薬理学会認定 CRC 試験要項 ···································· |              |
| 学会認定 CRC バッジ図案公募のお知らせ (2) 他                                 | 129E<br>121E |
| 臨床薬理研究振興財団研究奨励金交付募集案内・・・・・・                                 |              |
|   |              |

#### **PROCEEDINGS**

## 第28回 日本臨床薬理学会年会記録

**日時** 2007年11月28日 (水)~12月1日 (土)

場所 栃木県総合文化センター, 宇都宮東武ホテルグランデ (宇都宮)

会長 藤村 昭夫 (自治医科大学臨床薬理学)

| シンポジウム1:国際競争力を持つ治験推進のためのシステム作り (座長) 景山 茂、渡邉裕司  |
|--|
| 座長のまとめ   |
| 1. 臨床薬理学的試験を実施する研究者の立場から ······· 梅 村 和 夫…17S   |
| 2. 治験実施診療グループの構築による規模の拡大と実施速度の向上 ······ 森豊 隆志ほか…19S  |
| 3. 臨床試験の質の確保と被験者の保護のために ······ 飯 島 肇…21S   |
| 4. 国際競争力を持つ治験推進のための人材育成 ····································   |
| 5. 中核病院における治験・臨床研究への取組み ····································   |
| シンポジウム2: 重篤副作用疾患別対応マニュアルの公表を受けて (座長) 畑中 薫, 東 純一  |
| 1. 間質性肺炎,急性肺損傷・急性呼吸窮迫症候群および NSAIDs による喘息発作の  |
| マニュアルについて ······ 久 保 惠 嗣…27S   |
| 2. 日本人に多い薬剤性肺障害:抗癌剤,抗リウマチ薬を中心に吾 妻 安良太…29S  |
| 3. 重篤副作用疾患別対応マニュアルの公表を受けて 橋本 修ほか…31S   |
| 4. スタチンと横紋筋融解症 ····· 中 村 治 雄…33S   |
| 5. 横紋筋融解症の診断基準設定に関する提案   |
| シンポジウム3:ジェネリック医薬品に求められる創薬・育薬サイエンスの課題… (座長) 岡希太郎, 山田 浩  |
| 座長のまとめ ·····   |
| 1. ジェネリック医薬品を支えるサイエンスの確立:生物薬剤学の視点から 緒 方 宏 泰…39S  |
| 2. 臨床の視点からみたジェネリック医薬品の安全性 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·                                      |
| 3. 臨床現場から見たジェネリック医薬品:添付文書の記載 内 田 英 二…43S   |
| 4. ジェネリック医薬品の市販後調査と育薬 澤田康文…458   |
| 5. 後発医薬品の光と影!?! 政 田 幹 夫…478  |
| <b>シンポジウム 4</b> : 医薬品のライフサイクルマネジメント ····································                             |
| 座長のまとめ ······ 佐藤 淳子ほか…49S  |
| 1. 育薬をめぐって············中 野 重 行···51S  |
| 2. 高コレステロール血症治療薬の実例を踏まえて 花 輪 正 明…538   |
| 3. 国内外製薬企業における医薬品のライフサイクルマネジメント ····································                                 |
| 4. PMDA の今後の取組みについて 森 和 彦…57S  |
| シンポジウム 5 : 我が国で実施された循環器用薬による大規模臨床試験成績の   |
| 意義について(座長)長谷川純一、岸田 浩   |
| 座長のまとめ ······ 長谷川純一ほか…59S  |
| 1.循環器領域の EBM 研究:JAMP study からみえる臨床試験の課題 · · · · · · · · · · · 上嶋 健治ほか · · 61S                        |
| 2. 不整脈を対象とした本邦の大規模臨床試験:J-RHYTHM 試験の経験 ·············· 山 下 武 志···63S                                   |
| 3. 慢性心不全における β 遮断薬による治療法確立のための大規模臨床試験(J-CHF) 東 純一ほか…65S  |
| 4. JIKEI HEART Study············吉村 道博ほか···67S  |
| 5. Primary Prevention of Cardiovascular Disease with Pravastatin in Japan (MEGA Study) … 水野 杏一ほか…69S |
|  |

#### **PROCEEDINGS**

## 第28回 日本臨床薬理学会年会記録

**日時** 2007年11月28日 (水)~12月1日 (土)

場所 栃木県総合文化センター, 宇都宮東武ホテルグランデ (宇都宮)

会長 藤村 昭夫 (自治医科大学臨床薬理学)

| <b>シンポジウム 6</b> : 創薬育薬医療スタッフとチームの育成 ·················(座長)中野重行,神行を長のまとめ ······・中野 重行 | 子 晃        |  |  |
|---|------------|--|--|
|   |            |  |  |
| 1. 創薬育薬医療チームと創薬育薬医療スタッフというコンセプトの重要性中 野 🗓  | 重 行… 75S   |  |  |
| 2. 大学院教育における創薬育薬医療スタッフの育成について山 田  | 浩… 77S     |  |  |
| 3. 大学病院における院内スタッフへの(治験の)教育・啓発活動の実際とその効果から石 橋 🦸                                      | 寿 子··· 79S |  |  |
|   | 三由紀… 81S   |  |  |
| 5. 創薬育薬医療チーム育成への期待神 谷   | 晃… 83S     |  |  |
| シンポジウム 9 :抗菌薬の PK/PD ガイダンス―抗菌薬臨床試験の今後の方向性― … (座長)戸塚恭一, 谷川原祐介                        |            |  |  |
|   | 誠 治… 85S   |  |  |
| 2. 抗菌薬の PK/PD ガイダンス―レギュラトリーの立場から―   | 享 子··· 87S |  |  |
|   | 聖 樹… 89S   |  |  |
| 4. 抗菌薬の PK/PD ガイダンス―小児科領域における臨床試験の今後の方向性―岩 田  | 敏… 91S     |  |  |
| 5. 抗菌薬の PK-PD と今後の臨床試験について—アカデミアの立場から—野 口 『   | 逢 志… 93S   |  |  |
| <b>シンポジウム 10</b> : ゲノム薬理学の新時代における, がん薬物療法(座長) 上田孝典, 佐々ラ                             | 木康綱        |  |  |
| 座長のまとめ上田 孝具   |            |  |  |
| 1. バイオマーカーによる前層別の行方 西 尾 利   | 和 人… 97S   |  |  |
|   | 治ほか… 99S   |  |  |
| 3. 骨髄腫・リンパ腫治療へのプロテアソーム阻害剤 Bortezomib の導入:   |            |  |  |
| 薬物動態に基づく投与法再検討の可能性飛 内 引   | 賢 正…101S   |  |  |
| 4. テガフール製剤の遺伝薬理学  | 告ほか…103S   |  |  |
| 5. 消化器癌に対する分子標的治療   |            |  |  |
| シンポジウム 11: TGN 1412 事件とは何であったのか、そしてその教訓とは (座長) 熊谷雄治、門間                              | 間 毅        |  |  |
|   | 和 彦…107S   |  |  |
| 2. トキシコロジストからの提言 松 本 -  | 一 彦…109S   |  |  |
|   | 直 樹…111S   |  |  |
|   | 千絵子…113S   |  |  |
|   | 前ほか…115S   |  |  |
| <b>トワイライトセミナー</b> : CRC のためのトワイライトセミナー  |            |  |  |
| 第1部: CRC の業務拡大に対応する継続教育を考える(座長) 倉成正恵, 中原  | 原綾子        |  |  |
| 1. SMO の立場で CRC のキャリアアップに必要な継続教育について池 田 注   |            |  |  |
| 2. CRC と医療人育成 ············ 石 崎 系  | 純 子…119S   |  |  |
| 3. グローバル試験に対応するための継続教育 青 谷 耳  | 恵利子…121S   |  |  |
| 4. CRC とマネジメント  | 秀 之…123S   |  |  |
| 5. 臨床試験専門職の継続教育について~ SoCRA 日本支部の活動から考える~ 江 口  | 久 恵…125S   |  |  |
| 6. 臨床現場より製薬会社へ働く場を移して~私が学んだこと~米 山 利   | 利 愛…127S   |  |  |
| 第2部: CRC の研修: 導入研修と上級者研修について ······ (座長) 中野重行, 倉成正恵, 中原綾子                           |            |  |  |
| 学会認定 CRC 制度と Advanced CRC 研修会について中 野 重  | 重 行…129S   |  |  |